

## 栃木支部

栃木支部は、現在 308 名の方々が会員登録されています。

栃木支部では、1年に1度総会を開催し、あわせて講演会や小旅行を行っています。昨年（平成24年度）はユネスコ世界無形文化遺産に指定された結城紬の里を訪ねました。宇都宮大学教授で、小山市本場結城紬振興調査推進協議会委員もなさっておられる清水裕子先生（昭45被）にお話を伺いながら、見学や機織り体験をし、ふるさとに伝わる手仕事のすばらしさにふれる旅になりました。資料館「手織里」を見学し、制作工程、使用する道具類、古文書や結城紬の柄の変遷など二千年の足跡をたどることができました。機織り体験は、ずらりと並ぶ機にみなわくわく、ときどき、説明を受けた後、いよいよ織り始めました。手と足をリズムカルに動かして杼を通し、箆でトントンと押さえます。みな素敵な織姫になって、夢中で織りました。やがて、やさしい色合いのコスターが仕上がりました。

昼食後、総会が開催され、その後近況報告となりました。みなそれぞれ、ご家庭や地域、職場で、さらには趣味、ボランティアなどさまざまな場面でイキイキとご活躍のご様子でした。東京から単身赴任で本県にいらしている斎藤様も参加してくださり、交流の輪がひろがりました。

これからの時代は、先が見えない混沌とした時代ともいわれますが、この日体験した伝統文化や手仕事などのスローライフを取り入れつつ、また人と人とのつながり、絆を大切に生きていくことが必要と感じた一日でした。（参加者21名）

本年は、講演会を行う予定です。講師には、山崎順子様（昭57院比）をお迎えする予定です。先生は、長年シェイクスピアのご研究をなさってこられました。演題は「現代に生きるシェイクスピア」を予定しています。

---

## 会員のご活躍の一端のご紹介

### —— 花火に魅せられて

支部だよりを毎年発行していますが、平成24年版には、若き花火師の活躍を紹介しました。平成17年生活科学部生活環境学科卒業の吉津亜由美様です。